平成29年度　北海道石狩翔陽高等学校
学校関係者評価結果（5段階評価）

平成30年3月

領　　域	自己評価の適切さ	改善の方策の適切さ
学 校 経 営	４．０	４．２
評価者の意見	○評価は適切であり、改善点に対し適切な方策に努めている。 ○メンタルヘルスについてはとても重要な項目と思う。「働き方改革」の動向も踏まえて、今後も様々な取組をしてほしい。 ○教職員の評価は全体的に謙虚である。保護者からの期待に応えていると理解する。	

領　　域	自己評価の適切さ	改善の方策の適切さ
教 育 課 程	４．０	３．６
評価者の意見	○豊富な開講科目がすばらしい。 ○家庭学習が定着してきたのはすばらしい成果である。一方、評価に関する生徒理解は難しい面もある。評価＝成績だけでなく生徒の成長の指導であることがアピールできれば良いと思う。 ○保護者の評価は年々上昇している。教職員の努力が伺える。	

領　　域	自己評価の適切さ	改善の方策の適切さ
生 徒 指 導	４．０	４．２
評価者の意見	○これからは、「生徒指導」→「学力指導」へ比重をシフトすることを期待する。 ○「共通理解と協力」は若干低い評価であるが、「計画的、継続的、組織的な指導」の評価は高い。教職員の中で意識のズレがある。ここが解決されれば、評価数値は上昇すると考える。 ○基本的生活習慣については、保護者の評価が一昨年から高い評価をいただいている。これは、学校全体に大きく影響しているものと思う。	

領　　域	自己評価の適切さ	改善の方策の適切さ
進 路 指 導	３．８	３．８
評価者の意見	○生徒が希望どおりの進路に向かっているのかがわかるデータであれば保護者にもアピールできるのではないかと思う。 ○今後もきめ細かな進路指導を願う。 ○教職員の評価が一昨年に戻った感がある。保護者の満足度は高いと伺える。	

領　　域	自己評価の適切さ	改善の方策の適切さ
特 別 活 動	４．２	３．８
評価者の意見	○翔陽高校の伝統をさらに発展していけるような特別活動に取り組んで欲しい。 ○評価は適切であり、改善点に対し適切な方策に努めている。 ○学校の活気、元気につながる特別活動が伺える。	

領　　域	自己評価の適切さ	改善の方策の適切さ
健 康 安 全	４．２	３．６
評価者の意見	○美化活動は日常生活において、とても重要項目と思う。今後も積極的に推進して欲しい。 ○保護者による評価から、生徒が自主的、積極的に活動することを促す指導が高く評価されたものと思う。	

領　　域	自己評価の適切さ	改善の方策の適切さ
研修・人間関係・服務規律・危機管理	４．０	４．０
評価者の意見	○次期学習指導要領の改訂案が示され、今後、研修の必要性が高まると思う。是非、実りある研修に努めて欲しい。 ○昨年の改善が推進されているのが伺える。	